

令和5年度 教科担任制推進についての取組 (三次市立十日市小学校)

本校の取組について

- ・ 6年生だけでなく，5年生も教科担任制を取り入れている。
- ・ 週案作成の手順を定め，効率的に作成している。
- ・ 教員同士で授業参観を意識する週間の設定。
- ・ 空き教室を有効に活用している。

今回はこれら
3つについて紹介します。

効率的な週案作成(1)

一つの変更が全体に影響する…



週案の組み方に戸惑う…

作成の手順を
教科担任制を導入して
いる学年間で共有



週案作成時の手順

- ①担当者を決める
- ②担当者が次週の行事・出張等を確認する。(予定表などから)
- ③確認したことを週案に打ち込んでおく。
- ④学年会時に共有し，教科の入れ替わりや補教等を計画する。



スムーズな週案作成

成果(○)・課題(●)

○時間割通りの設定で問題なくできる所や、行事等でイレギュラーな箇所の確認がスムーズに行える。

○担任外で専科として動く人が担当することで、学年会の動きもよくわかる。

●担当者の負担が増える。

→分担業務の1つとして設定し、担当が何を担うのか明確にする。

業務の負担が偏らないように、教職員で業務内容を確認しながら進める。

教員同士の授業参観 (2)

十小自由参観week教員ver.

学年をまたいだ教科の繋がりを確認したり、授業展開を参考にしたりすることで授業力の向上を図る。



教科担任制導入学年を主な 対象として行う

- ・自由に授業参観
- ・空き時間を利用



本来自由にできるはずだが，忙しさや遠慮等で
できない実態があったことから参観して意識して
行う週間にしたかった！

成果(○)・課題(●)

○自由参観weekとして設定することで参観へのハードルが

下がったり，見に行こうという意識が高まったりした。

○授業参観をすることで，自身の授業改善に活かすことが
できた。

●学年をまたいでの参観の数が少なかった。

→次回実施時は，さらに早めに周知したり，教科担任制をしていない
学年が空き時間を確保できるよう週案作成時に参観計画を立てて
もらったりする。

空き教室の有効活用 (3)

希望を募り，目的に合わせた活動ができるようにする。

企画・会議，読書，
自主学習，進路情報の確認，
おしゃべり・相談

十日市小学校
での利用例



教科担任制だから…

環境づくりと維持ができる



- ・ 専科教員の常駐する空き教室
- ・ 日頃の授業の繋がりから児童の思いや意見を聞き反映することができる

空き教室有効活用までの流れ

希望する使い方や
アイデアを
募集する

会議室を有効活用
したい。どのように
使いたい？

集計結果について
児童に周知する

みんなからこんな
考えが出たよ

気持ちよく使う
ためのルールを確認し
利用開始！！

みんなのやりたいを
大切にするために…

児童が行う活動例

会議・企画

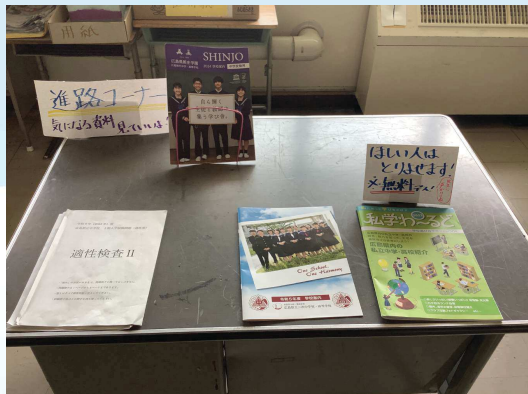


グループ会議の場として使うことや、個人担当の仕事
を落ち着いて行える場所として使うこともある。



机・椅子・画用紙・ペンなどを配置する
ことで、ポスターなどの作成もできる。

進路情報収集



過去問を設置しているため問題に
チャレンジする児童もいる。



学校に届いた資料から情報収集する。

児童の相談を聞いたり、
教員間で情報の共有ができたりする

読書に親しめる場の利用



読書に親しめる場を設定している。
図書室とは独立した貸し借りシステム
(副担任による管理)



その場で読む児童や
持ち帰って読む児童もいる
※6年生から学習する「歴史」に
興味を持つ児童多数！

成果(○)・課題(●)

○ただの空き教室ではなく、目的に合わせた環境づくりの設定と維持ができているため、児童の主体的な活動の支援につながっている。

○専科教員が常駐できるという物質的な良さもあるが、会議室を通して児童同士、児童と教師の交流の場とすることで、多様なつながりを生むことができている。クラス間の繋ぎになることができている。

●児童の利用状況に差がある。

→会議室の使用例から、活動の場の1つとして紹介し、児童自身が必要に応じて選択し、活用できる環境づくりを継続して行う。